

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	38813
事業名	文化芸術鑑賞促進費					
評価担当課	所 属	市)文化部 文化振興課			電話番号	011-211-2261
施策名	誰もが文化芸術に親しみ、創作や表現ができる環境が整い、多様な					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助・助成			○ その他		

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	新型コロナウイルス感染症の影響により、市民が文化芸術に触れる機会が減少したことから、その機会の回復、更には新たな層を取り込むことによる鑑賞者拡大を目指し、令和4年度から札幌交響楽団による低料金のコンサートを開催。令和5年度は、クラシック音楽鑑賞者の裾野拡大及び鑑賞機会充実のため、質の高い文化芸術の鑑賞機会を提供している。
	事業内容(何を実施し)	クラシック音楽鑑賞者は高齢者層が多い傾向にあることをふまえ、特に今後鑑賞者となってほしい層にターゲットを絞ってコンサートを3公演実施。入場者数計4, 032人を動員した。内容は親しみやすい曲目とするとともに、鑑賞の前にオーケストラの編成を説明するなど、クラシック音楽に対する理解を促進し、今後の鑑賞意欲が増すような取組を行った。 ・Kitara(2公演)入場者数: 午前の部1, 133人、午後の部929人 ・hitaru(1公演)入場者数: 1, 970人
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	文化芸術鑑賞者の裾野を拡大することで、幅広い世代の文化芸術活動への参加割合を上昇させる。
	他都市の状況	マイタウンオーケストラ広響2023マエストロ・シモーノといっしょに「ミート・ザ・広響」(広島市)
	市民参加の実施	☐ 企画 ☒ 実施 ☒ 評価 ☐ 対象外

令和4年度決算額	58,323 千円	うち特定財源	58,323 千円	正規職員業務量	0.3 人工
令和5年度予算額	21,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.16 人工
令和5年度決算額	17,132 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.16 人工
令和6年度予算額	20,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.16 人工

指標	アウトプット活動指標1	低料金コンサート開催の実施回数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		4	3	3	3	3	3
	↓						
	アウトカム成果指標1	低料金コンサート来場者数				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		4,955人	4,400人	4,032人	4,400	4,400	4,400
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	来場者数は教育文化会館の改修に伴う公演数の減少により、目標に届かなかった。今後は、会場や公演数の再検討を行い、アンケート結果をもとに公演内容に工夫を施す。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	負担金減額により、令和6年度20, 000千円(前年度比△1, 000千円)。
来年度以降の方向性	他のクラシックコンサートの鑑賞につながるよう、曲目などプログラム全般に関する来場者アンケートを行って改善すべき点を把握し、より効果的な内容となるよう工夫を重ねていく。